

陳情第9号

教員不足解消を求める陳情

下記の者から別紙要旨による陳情書を受理したから、議会の審議に付する。

記

陳情者 京丹後市大宮町   
奥丹後地方教職員組合  
執行委員長 上田 貴志

令和4年6月10日 提出

京丹後市議会議長 金 田 琮 仁

令和4年第4回京丹後市議会6月定例会  
陳情文書表

1 件 名 教員不足解消を求める陳情

2 受理年月日 令和4年6月1日

3 受理番号 第9号

4 陳 情 者 京丹後市大宮町■■■■■  
奥丹後地方教職員組合  
執行委員長 上田 貴志

5 陳情の要旨等 別紙のとおり

6 付託委員会 文教厚生常任委員会

京丹後市議会議長  
金田 琮仁 様



2022年 6月1日

京丹後市大宮町 [REDACTED]

奥丹後地方教職員組合 [REDACTED]

執行委員長 上田 優子 [REDACTED]

## 教員不足解消を求める陳情

### 【陳情の趣旨】

今、全国各地で配置されなければならない教員が配置されない「教員不足」問題が起こっています。ここ京丹後市においても、4月の始業式段階で配置されなければならない正規の教員が未配置という状況が起きました。今までは年度途中で未配置になるという状況はありましたが、4月当初からこういう状況になるのは今までにはないことです。

正規教員の代わりに非常勤講師を配置し、なんとか乗り切ろうとしていますが、教頭や教務が担任をせざるを得ない小学校も出ています。

正規の教員が配置されないことによる一番の被害者は子どもたちですが、非常勤の講師が増えることで正規の教員の業務負担が増え、働き方改革の観点から見過ごすことはできません。

教員志望者が減少し、それに伴う講師登録者の減少が教員不足の要因になっていますが、それにしても採用枠を超える志願者がいるのも事実です。長年講師として頑張っておられる先生方もいます。採用枠を増やす、採用方法を見直すことも必要な方策です。同時に、魅力ある教育現場にするために教育委員会による働き方改革の一層の推進が求められています。

また、今日発達課題を抱える子どもたちが増加、多様化し、その子どもたちに寄り添わなければならない教職員が必要になってきています。

正規の教員が配置されない問題と、さらに1人でも多くの教職員が必要になっている現場の問題を解消するために、議会としてできることをお考えいただき、関係機関にできる限りの働き掛けをしていただきたく陳情を行うものです。よろしくお願いいたします。

### 【陳情事項】

- (1) 教員不足の抜本的解消を目指し、国に対して教職員定数を増やす財政措置を取るよう意見書を上げてください。
- (2) 一刻も早く今日の教員不足を解消するため、府・府教委に採用枠を増やすよう求めてください。
- (3) 多様な発達課題を抱えた児童生徒に対応するため、市として独自に教職員配置を行ってください。